

平成20年度 第6回研究企画委員会

議 事 録

1. 日 時:平成21年2月5日(木) 10:00 ~ 12:30

2. 場 所:日本応用地質学会 事務局会議室

3. 出席者:大塚委員長,津田副委員長,武田委員,大野委員,小野田委員,笠委員,中曽根委員,佐々木委員,長田委員,阪元幹事

4. 討議資料

平成20年度第5回研究企画委員会議事録(案)……………(20研企 資)

岩盤分類再評価研究小委員会第7回議事録(案)……………(20研企 資 -1)

応用地形学研究小委員会(第三期)第8回議事録(案)……………(20研企 資 -2)

第7回災害廃棄物の防災と環境に関する研究小委員会議事録(案)……………(20研企 資 -3)

第10回応用地質学における地下水問題研究小委員会(第二期)議事録(案) ……(20研企 資 -4)

平成20年度第6回事業企画委員会議次第……………(20研企 資 -1)

平成20年度第6回、第7回総務委員会議事録(案)……………(20研企 資 -2)

研究小委員会に関する研究企画委員会内規……………(20研企 資)

平成20年度第7回理事会議事録(案)……………(20研企 資 -1)

設立50周年記念大会報告(学会記事案)……………(20研企 資 -2)

応用地質学会50周年記念大会の対応状況……………(20研企 資 -3)

パネルディスカッション「応用地質 次の50年へ向けて - 地盤と防災 - 」記事 - 素案 - ……(20研企 資 -4)

5. 議 事

5 - 1. 前回議事録の確認

案のとおり承認した。

5 - 2. 研究小委員会活動報告

(1) 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)……………(阪元幹事資料代読)

【報告事項】

・第7回委員会(平成20年12月17日開催) についての報告。

・技術書のBランク相当原稿案が提出されている章が少ないため、2月中旬までに作成の上、各委員への配布、意見集約を行うこととしている。

【意見等】

・活動予定にあった「新しい分野における岩盤分類」への取り組み状況について、報告して欲しい。

(2) 応用地形学研究小委員会(第三期)・・・中曽根委員

【報告事項】

・第8回委員会(平成20年12月17日開催) の内容についての報告。

・航空レーザ測量を用いた地形変動の事例紹介、作成中の巡検マップの報告があった。

【意見等】

・地震前後の航空レーザ測量結果の比較により地形変化および変動量を捉えた事例について、研究企画委員会にて紹介して欲しい。

(3) 災害廃棄物の防災と環境に関する研究小委員会・・・大野委員

【報告事項】

・第7回委員会(平成21年1月9日開催) の内容についての報告、および雑誌「生活と環境」記事の紹介。

・中間報告書について、12月に学会HPに掲載した(大塚委員長事前確認済)。

【確認事項】

・雑誌「生活と環境」の3月号、4月号の記事原稿についても、事前に研究企画委員会の確認を取る。

(4) 応用地質学における地下水問題研究小委員会(第二期)・・・長田委員

【報告事項】

・第10回委員会(平成20年12月11日開催)、第11回委員会(平成21年1月21日開催) の内容についての報告。

・総会時のシンポジウムについて、内容がほぼ決定した。

【意見等】

・事業企画委員会から依頼されているWG2の活動成果を基にした講習会については、委員会活動が終了した後のこととなるため、委員会の活動方法も含めて研究小委員会で検討して欲しい。

・IAH2008富山大会での発表内容について、研究企画委員会にて紹介して欲しい。

(1) 事業企画委員会・・・佐々木委員

【報告事項】

- ・平成20年度第6回委員会(平成20年12月12日開催)の内容についての報告。
- ・シンポジウムと講習会については、地下水研究小委員会と打合せをしているところ。現地研修会については、那須原野扇状地の湧水群案で進行中。

【確認事項】

- ・次回総会の開催日は5月29日から22日に変更となった。

(2) 総務委員会・・・津田副委員長

【報告事項】

- ・平成20年度第5回委員会(平成20年10月22日開催)、第6回委員会(平成21年1月14日開催)の内容についての報告。
- ・研究小委員会が学会規則のどこにも触れられていないことから、法人化の前に規則を見直す必要がある。
- ・研究小委員会の成果公表の仕方について、3つほど意見があった。

【確認事項】

- ・研究小委員会の成果公表の仕方については、研究企画委員会内規でルール化する。
- ・学会誌に研究小委員会の成果を速報的に掲載する枠を設けてはどうかとの意見については、特に枠を設けることはせず、従前通り小委員会報告として適宜掲載して頂くこととしたい。

5 - 4 . 研究小委員会に関する研究企画委員会内規の修正について

研究小委員会の活動が多岐にわたるようになってきたことに伴い、研究小委員会に関する内規に修正すべき部分が生じてきたことから、津田副委員長が見直し案の作成を行ったものである。

研究小委員会の成果公表の仕方については、津田副委員長案の「4-5.研究成果の公表」どおりとする。ただし、(3)、(4)、(5)は(2)と関連するものであることから、(2)の枝番とする。

なお、津田副委員長案の「4-6.その他」の部分は削除する。

この案で、今後、総務委員会、理事会に諮る。

5 - 5 . 理事会報告、設立50周年行事に関する今後の対応について

(1) 理事会・・・大塚委員長

【報告事項】

- ・平成20年度第7回理事会(平成21年1月23日開催)の内容についての報告。

(2) 設立50周年行事に関する今後の対応について・・・大塚委員長

- ・学会誌4月号に掲載予定の設立50周年記念大会報告記事の原稿の紹介。
- ・学会誌6月号に掲載予定の記念大会パネルディスカッションの要約記事素案(武田委員作成)については、各委員に配布の上、意見集約することとした。
- ・記念大会に際して作成した本部ポスターについては、合本して学会用パンフとするに際して、著作権について再度版元に確認することとした。

5 - 6 . その他

- ・次回総会資料の作成を副委員長と幹事が中心となり行う。各研究小委員会には、前回資料(フォーマット)を送付して依頼する。
- ・次回委員会開催日は、3月24日(火)15:00から学会事務局にて開催する。

以 上